

# 契約当事者市町別の相談件数

平成23年度（平成23年4月～平成24年3月）

市町名	H23年度件数	H22年度件数	増減	対前年度比	市町名	H23年度件数	H22年度件数	増減	対前年度比
津市	966	1,070	-104	90.3%	朝日町	34	36	-2	94.4%
四日市市	442	491	-49	90.0%	川越町	49	45	4	108.9%
伊勢市	317	405	-88	78.3%	多気町	49	51	-2	96.1%
松阪市	538	633	-95	85.0%	明和町	77	66	11	116.7%
桑名市	343	433	-90	79.2%	大台町	20	37	-17	54.1%
鈴鹿市	334	371	-37	90.0%	玉城町	50	47	3	106.4%
名張市	227	323	-96	70.3%	度会町	20	28	-8	71.4%
尾鷲市	44	50	-6	88.0%	大紀町	28	22	6	127.3%
亀山市	102	105	-3	97.1%	南伊勢町	40	43	-3	93.0%
鳥羽市	46	52	-6	88.5%	紀北町	36	41	-5	87.8%
熊野市	54	47	7	114.9%	御浜町	23	19	4	121.1%
いなべ市	133	169	-36	78.7%	紀宝町	20	26	-6	76.9%
志摩市	138	148	-10	93.2%					
伊賀市	242	302	-60	80.1%	県内不明	96	191	-95	50.3%
木曾岬町	24	13	11	184.6%	県外・不明	156	231	-75	67.5%
東員町	77	78	-1	98.7%					
菰野町	122	166	-44	73.5%	合計	4,847	5,739	-892	84.5%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、桑名市、鈴鹿市、伊勢市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。